

# あきおのほんしゅう

## 建築家としての想いと使命



今年1月に弊社、浜村建設株の第一棟目となる【百年の家仕様】の住宅が竣工しました。エアコンの効き具合も良く、気密測定の結果も値も良い結果で、ホツとしていたところでした。

それは初めての百年仕様という事で、実は図面の中に書ききれない重要な事が現場の現寸レベルで多々あったからです。実際にも慣れない工事に最初はとまどつておられた業者さんもおられました。

新しい住宅の価値に向かって「本当に良い住宅を創ろう」という雰囲気の流れが起きてきました。我々設計・施工管理を行う者だけが理解し、頑張ったとしても決して良い建築はできません。逆に現場で積み上げた正しい知識だけがあっても良い建築はできません。

11.04第50号

百年の家project通信  
編集・制作  
百年の家project本部  
TEL 0564-72-5446  
FAX 0564-72-5447  
掲載されている事項について、許可なくコピー、転載を禁じます

その家づくりに関わる全ての人に【良い住宅を創る】という【想い】が必要で、その【想い】こそが浜村建設の品質に繋がっていくのです。こうして出来あがった今回の小さな住宅は、お客様に「我が家は暖かいよ」と胸を張って言ってもらえる住まいが出来ました。

竣工して、まずこの住宅をつくりあげた職人さん達にその性能を体感して頂きました。実はほとんどの業者さんは、自分の仕事が終わると現場に来ないの、完成した現場を見ないのです。例えば電気業者さんはエアコンの機種選定時に、本当にこんな小さなエアコンで大丈夫なのか?と心配していた頂きましたが、その暖かさを体感して頂くと、「この住宅は他とは明らかに何かが違う」と心配が驚きに変わったようです。同じように、この業界



に長く携われてこられた職人さん達にもらった驚きの声の中には、実際に体感してもらった事で、この建物を施工したのだという誇らしい自信の様なものが感じられました。完成見学会も開催し、延べ20組もの方々に御来場を頂きました。本当にありがとうございます。

20帖の部屋に天井高は高い所で5mもある大空間で、二階の屋根の下まで全部が吹き抜けになっている豪華な間取りです。雪が降り寒いこの日に、電気屋さんが心配してくれた一番小さな6帖用のエアコン1台で部屋を暖めています。この暖かさを体感して頂いて、多くの方から受けた質問があります。「床暖房はいつてますか?」「もちろんはいっていません。6帖用の小さなエアコンだけですよ」と説明させて頂くと、多くの方が驚嘆してお

られました。御自宅でエアコンが効かなくて寒い思いをしておられる方、最初からエアコンは効かないからとファンヒーターの前で生活しておられる方等、現在の生活に不満を感じておられる方が多くいらつしやることを知り、いかに多くの方がこの【百年の家】の性能を必要としておられるかを実感しました。

山陰の寒い冬を健康で快適に過ごし、少しでも長生きして頂く為に、この技術を必要としておられる方のご期待に精一杯応えていかなければと、建築家として強い使命感を感じさせられる事になりました。いずも百年の家プロジェクト (株) 浜村建設 梶正城



# 住宅革命 地中熱システム

## 「住宅革命」

十二月三十日

あわただしい引越しも無事に終わり、やれやれと息をついたのは12月30日の午後だった。「あらやだ、私、お正月のしたくを全然してなかったわ！」高山利子はあわてて食材の買出しに出て行き、新居には高山と僕だけが残った。静まり返った家の中で、僕たちは無言のままそれぞれの思いに浸っていた。

度になるだろう。換気装置の給気口から噴出されている空気の温度は21℃である。外気温を計るために窓ガラスの外に貼り付けた温度計は-1℃を示している。-1℃の外気は、地中熱の回収分で13℃上昇し更に排気との熱交換で9℃上昇した事になる。室温を23℃に維持するための熱量さえ確保すれば氷点下の外気は20℃以上になって給気されるのだ。昼間は太陽光によって、夜間は照明器具と冷蔵庫、テレビ、人体、調理の熱などによって暖房は補填される。これだけで20℃を下回ることはいらないはずだ。問題は就寝時の排熱不足である。暖房をせざるに全ての照明器具を消灯して就寝してしまえば室温は徐々に下がっていき明け方には14℃付近まで下がるだろう。住宅を構成しているあらゆる建材の蓄熱

が14℃まで失われたのだと考える必要がある。朝になってあわてて暖房を開始してもすぐに暖かくなれない。放熱してしまった建材たちが吸熱して表面温度を20℃以上に再上昇するまでは体感気温は上昇しないのである。

50kmまで落とし、あらためてアクセルを踏み込み再加速すると同時に、加速と減速を繰り返しながら目的の地へ到着するよりも80kmを維持し続けるほうがはるかに少ない燃料消費で済む。

暖房行為には太陽熱と熱をエアコンで維持するといふべきか。勿論、これだけ効率の良い暖房が出来るのは、暖房機の性能が良いからではなく、住宅の断熱が優れているからに他ならない。どんなに優れた省エネ暖房機でもエネルギーを消費してしまう。エネルギー消費を減らす事が出来るのは断熱と気密という、住宅の基本性能だけなのだ。

「照明や調理や僕たちが暖房しているのさ。熱は逃がさなければいづまでもそこに有る」僕たちは、既にわかりきっている事を言い合っている。心の奥からこみ上げてくる喜びを分かち合っていた。キッチンで忙しそうに働いている高山利子もここにこの

### 「冬の真夜中は暖房しよう」キャンペーン

起きるのが辛い冬の朝外気0℃・小春日和のような暖かさの中で目覚めている人たちがいます。

そんな朝を迎える為に必要な暖房費は、あなたの家がもしオール電化ならひと晩たったの19円。

あなたの家を百年の家仕様で建てればその19円で20~30畳までも広げることが可能です。

百年の家projectからのお願い。健康で長生きしてほしいから、我慢しないで暖房して寝ましょう。

暖房にはコツがある。それは自動車の運転にとてもよく似ている。室温を23℃まで暖房で上昇させても就寝時に暖房機のスイッチを切れば、室温は下がる。高速道路で車を時速80kmで走らせているときに急にアクセルから足を離してしまい、時速

という強い見方もいる。晴れてさえいければ室温は楽々25℃を上回る、そのためにしなければならぬのはカーテンを開いておくという事だけだ。

夕食が終わっても、キッチンにはフル稼働で正月を迎えるためのおせち料理を生産し続けている。おかげで室内は暖房をしなくても暖かい状態を保っている。「シード、この家は

高山利子が食材を仕入れて、戻ってきた。新しいキッチンの使い勝手がとても良いと、いそいそと夕食の支度に取り掛かった。

ああ、明日はこの家を去るのだ。いつ戻ってくる事が出来るのかはわからないが、いつまでも流浪の旅を続けるわけにも行かない。僕は自分の節目を見極める時期がやって来たのだと感じていた。



百年の家プロジェクト顧問  
有限会社 オカトミ  
岡田 好勝

# 東日本大震災

被害に遭われた方々に、謹んでお悔やみ申し上げますと共に、東日本ひいては日本の復興の為に、「私たち出来ること」を可能な限りさせていたいただきます。

3・11

世界でも類をみない3力所連動の大地震がおこりました。

大変な被害がでてしまいましたが、二次的被害が今もまだ拡散しつつあり、一進一退のこの状況はしばらくの間続きそうです。現場で身を挺して頑張っている方々にも、様々な言葉が投げかけられています

が、子供達の未来の為に、少しでも拡散を押しさえ込んで頂きたいと思っています。

百年の家プロジェクトでは、阪神淡路大震災、二度の新潟中越地震、能登半島地震、茨城・群馬の竜巻など、天災により建物が被害を受ける毎に現地を視察させて頂き、そのレポートを各地のメンバーと話しあうことで、自分たちの住んでいる土地に同じ災害が起こったら、自分の建てた家が同じ地震で揺さぶられたら、自分の家が同じ竜巻の通り道だったら、を

自問自答することで、それ以降に建てさせて頂くお客様の仕様を細かく見直し、私どもとしての考え方や指針を打ち出してきました。

2007年、2度目の中越沖地震の後、私も「地震対策は何よりもまず瓦をおろそう」というキャンペーンを始めました。

倒壊した建物は、多くは古い建物だったので、その殆どが瓦であつたこと、また新しい家であつても柏崎市をはじめとする家屋被害の殆どが瓦の家

だつたのを自分達の目で見たからです。全国のメンバーには、地元が有名な瓦産地の地区があります。当時、瓦はやめようと

呼びかけても、「お客様さんが瓦がいいと言ったら瓦にしないわけにはいかない。」

状況を想像するとツツとします。

「瓦でも大丈夫な家を建てるのが仕事なんじゃないの？」と言われるので出来ない」と消極的な意見が多数でした。

悲しいのは、そういう人の殆どが、自分で見ているのです。

瓦が落ちてつぶれた新車、瓦が落ちて怪我した人、瓦の重さで揺れが大きく倒壊した家、倒壊した家に入れない駐車場に住んでいるご家族。山間からのぞく殆どの家の屋根がブルーシートで覆われているあの景色。

今回の東日本大震災は、津波の被害が甚大ですので、建物の話になかなかありませんが、あの津波は私たちが建築家ではどうにもなりません。標高30m以上に建てる土地選びの話になってしま

でも津波被害を受けてないそれこそ6県にまたがる広大な地域で、至上最大の瓦被害が出ています。

今回被害を受けた5万棟の中で、瓦では無かつたら被害がなかつたと思われるのは4万5千棟、少なく見積もっても4万棟の80%は被害なしだったので、現地ではいえるほど、瓦の家だけがブルーシートを被っています。

しいだけなら簡単に「いいですね瓦にしましょ」と言います。あなたのご家族の無事を願っているからこそ、百年の家プロジェクトは瓦をやめましようと言います。

もし地元になかなか地震が起きてもお客様のご家族はもちろんですが、家が隣の人や車や家を傷つけたりするのではないようにしたい。

自分の家に被害がなければ、他の被害された方を助けることもできる。この活動が広がれば、地震時の人や家屋の被害を格段に引き下げることが出来ます。今、家を建てる方が、ご自分の子孫の安全を担っています。どうか、熟考頂き、感性ではなく、理性で判断願います。いつの時代も理性だけが、悪しき習慣を大きく変えることができるのです。

## 花粉フィルターの功罪

作：天才がえる



視察に行った岡野さんが被害に遭われた人に、「瓦がまるで木の葉のように空を舞っていた」と教えて頂きました。

百年の家プロジェクト 代表 杉浦一広

# 瓦を降ろそうキャンペーン

地震対策の最優先事項は、屋根を軽くすること。何よりもまず先に、瓦を降ろそう。

2007.08.08

百年の家project

木の家が大好きなあなたにぴったりの竣工記念

—世界にひとつ—

# 百年の時計

¥6,050～

楽天：百年の家shop

# 瓦を降ろそうキャンペーン

地震対策の最優先事項は、屋根を軽くする事。  
何よりもまず先に、瓦を降ろそう

2007.08.08  
百年の家project

## 足るを知る

中三になる坊主が、学生服が小さくなったと言ってくる。ひえくまたあの高い学生服買っくんか！と思っただけですが、ネットなら半額以下で買えてしまいました。学校指定という縛りの中身が見えすぎで、なんとかならないモノでしようか。そんな子育て残り半分までビバークしているような気分の時、起こりました。

としたら誰ができるんだ？という外国の学者さんもいるそうです。今こそ、日本人とは？を問われているような気がする今日この頃。都内からガソリン、弁当や米、カップラーメンやバター、牛乳、はたまたコーヒーに入れるクリップまで無くなり、秩序あるように見えても内情は、理性無き買い占め独り占め。自分だけは助かりたい、自分だけは安心していたいという気持ちに誰にでもあるものです。20歳の時、上京して喫茶店でアルバイトしていたころ、毎日の晩ご飯代としての割り当ては200円。何を食べたら一番腹一杯になるんだらうと熟考の結果、ポテトチップスとコーラに行きつきます。ゲップが出るほど腹一杯です。

ただし、ゲップは我慢しないと腹がへります。誰だって貧乏でも楽しかった時があるのです。何にも持つてなかつたけど楽しく生きた頃があるはず。それでも誰でも貧乏はイヤだから、必死に頑張るのですが、会社を始めて改めて思うのは、身の丈にあつた考え方の大切さ。欲しがつたら際限がありません。この被災地が、実際に日本の一部に有るものとして全体が機能するまでに少し時間がかかりました。そのほんとうに大事な最初の一週間。我慢しようよ。トイレットペーパーあるのに予備で買い足さないようにしようよ。弁当が売ってないなら、ちよつど良かったダイエツトできると思つたりしようよ。そんな日本人の心を「足を知る」というようにです。京都の竜安寺のつくばい「吾唯足知(ワレタダコトヲシル)」



これにはお釈迦さんが説いた、「知足のものは、貧しいといえども富あり、不知足のもの、富ありといえども貧しい」という知足の心を図案化したものだそうです。

興味ある方は、桜が満開の京都龍安寺へ。さすが日本人と世界中から言われるようになりましょう。協力しあつて乗りきりましょう。復興の第一歩はすでに始まっています。



百年の家プロジェクト  
「春夏冬二升五合」が読みたい方は、下記のお届けした工務店か、本部までご連絡ください。  
百年の家のケータイサイト。  
QRコードをケータイのカメラで読み込んでアクセス！

「春です」  
今年の花粉は昨年の10倍とか・・・。アレルギーは、人体に入った量がカギなので、自宅が花粉の少ない環境なら症状がずいぶん楽になります。普通の24時間換気を付けているお宅は、シード君を参考に、ぜひ点検・掃除をコマめにしてみてください。百年の家仕様の方は、半年に一度で十さて、もうすぐ放射

### 家づくりものさし塾 岡田先生の講演予定

2011年4月23日 島根県出雲市  
2011年5月29日 群馬県前橋市



能性物質除去フィルタ1付き換気システムDSDN-3が完成します。これ以上このシステムが必要な地区が拡がらない事を願います。  
岡田 好勝